

11月1日 会員卓話



加藤 修 会員

急で何も考えてこなかったのですが、家族構成からお話からお話をいたします。息子が二人います。もう二人とも独立して八潮市内で所帯を持っています。今は女房と二人暮らしですが、まだ皆さんの様に孫がいないので犬二匹と暮らしています。雨の日以外は毎朝毎晩散歩に行っています。私は八潮に来てもう35年くらいになります。もとは東京の大田区、中央区の月島に住んでいました。

そして独立をする時は足立区の花畑でスタートしました。高校を卒業して三菱電機のカラーテレビのサービスマンになりました。私の客先の担当はデパートでしたので、当時の有名政治家や、俳優、歌手の家に修理に行きました。修理に行く車も運転手付の当時のグロリアのワゴン

でした。当時はすごい車でした。多くの心付けをもらった覚えが有ります。その後は修理といっても真空管からトランジスターに開発が進み、基盤交換で誰でもできるようになってしまいましたので、退職して先輩の誘いで会社を立ち上げるので手伝ってほしいと言われて制御盤の仕事をやりました。しかし、その先輩のお兄さんと馬が合わなくなり辞めて、どうゆう訳か一人で電気工事を始めることになりました。多くの友人がいて人付き合いも良かったせいか、沢山仕事は紹介してくれて有るのですが、なにせ技術が伴いません。しかし、友達に手伝ってもらって何とか軌道に乗りました。いろいろな種類の電気工事をやりましたが、内装工事で特に飲食業の工事は電気工事業者の中で皆が汚い、納期がない、凶面がないとやりたがらないので、ならば自分は、これから飲食業をメインでやろうと決めました。

そうこうしているうちに大手得意先の部長がヘッドハンティングでワタミの建設に行ったのがきっかけで声を掛けて頂いてワタミさんと取引が始まりました。以降お蔭様でいろいろ有りましたがワタミさんとのお付き合いから飲食業の電気工事を学んだお蔭で他のお客さんからも飲食の工事は加藤電設にと言ってくれるようになりました。業界では少しは名前が通るになりました。仕事ばかりではありませんが、思えば人と人

の出会い、人間関係が特に大切だなと思います。私の仕事は地元ではほとんど関係がありませんでした。

ですから八潮に来て地元八潮の人たちとは付き合う機会がほとんどなかったのですが、ロータリークラブに誘われて入れて頂いたことは、地元の人たちと知り合いになったことは私の人生にとって非常にプラスになりました。特に八潮中央の時も会長をさせて頂き、多くのロータリアンとも知り合いになり、また、今回も3クラブ合併の八潮みらいの初代会長までやらして頂き、認証状伝達式も盛大に行い非常に光栄に思っています。これからもゴルフ、遊び、飲み会にと誘ってください。そして、長いお付き合い宜しくお願い致します。